

海外安全対策情報
2015年1月～3月

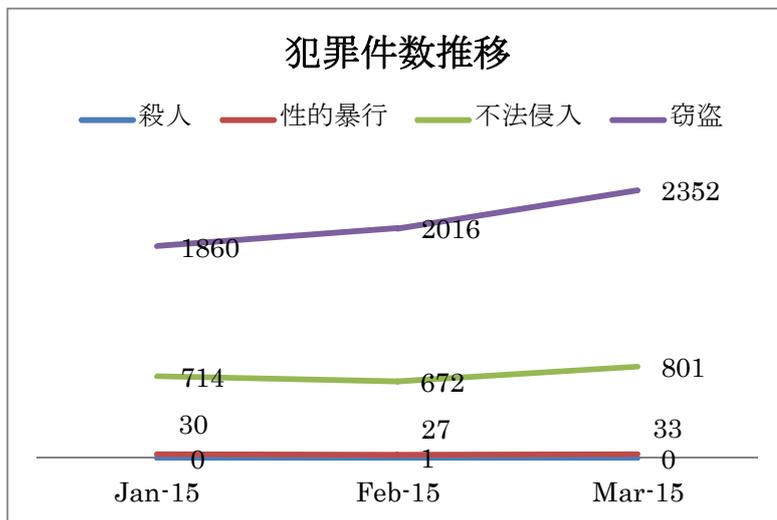
在オークランド総領事館

当館管轄地域（※）に関する情報は下記の通りです。

※http://www.auckland.nz.emb-japan.go.jp/about_us/consulate_guide_j.htm

1 治安情勢・一般犯罪の傾向

オークランド警察（Auckland City District。旧オークランド市内のみであり、マヌカウやワイタケレなどを含まない）が発表した犯罪件数の推移は次の通りです。



	殺人	性的暴行	不法侵入	窃盗
Jan-15	0	30	714	1860
Feb-15	1	27	672	2016
Mar-15	0	33	801	2352

2 テロ・爆弾事件発生状況

ニュージーランド国内には、テロ組織及び反政府武装勢力の存在は確認されておらず、国外のテロ組織と関連を有している勢力の存在も確認されていません。しかしながら、昨年11月、ジョン・キー首相はISILに関する講演の中で、「ニュージーランド国民は国際テロリズムの危機と脅威にさらされている」と発言しています。現在ニュージーランドのテロの脅威度は従来の「とても低い」から「低い」に見直されています。

3 当地警察からの注意喚起

1月に発生した窃盗事件のうち23%は開けたままの窓・ドアが犯罪を誘発したところ、暑くても戸締まりには気をつけるべきである。また家であっても車であっても貴重品を外から見えるところに置かないよう注意してほしい。(マヌカウ警察)

4 主な犯罪事案（日本人が巻き込まれていない案件）

(1) 1月、ワイカトにあるテ・アロハのキャンプ場シャワー室において、盗撮事件が発生。被害者は若い女性。42歳男性は現行犯逮捕される。

(2) 1月、ワイカト警察は不審車から覚醒剤製造器を発見。男女3名を逮捕。

(3) 2月、オークランド・パパクラ地区で銀行強盗が発生。犯人は現金を強奪したが逃走中に逮捕される。犯人は19歳男。

(4) 2月、オークランド市内アルバートパークで性的暴行事件が発生。事件は早朝6時に発生。目撃者はなく犯人は逃走中。

(5) 2月、ハミルトン市内で起こったケンカの際、銃を持った男が発砲し29歳男性が死亡。17歳の男2人を逮捕。

5 主な日本人被害事案

(1) 1月、オークランド市内レストランで食事中席をはずした際カバンを盗まれる。パスポート・携帯電話・財布等を紛失。カバンは椅子にかけたままであった。

(2) 2月、オークランド市ミッションベイで水泳中にカバンを盗まれる。カバンは貴重品を入れたまま砂浜に放置していた。

(3) 3月、オークランド市内 Orakei 郊外の路上に駐車していたところ、車上荒らしに遭い貴重品を盗まれる。貴重品は車の外から見える状態で一晩放置していた。

以上